



「協働コーディネーター育成&CSR推進」(9/5,9/13,10/25,11/15,12/12全5回シリーズ)

「協働コーディネーター育成講座～Ⅱ」開催しました！

10月25日(日) 9:30～11:30 袋井北公民館 参加者11名

講師 山内 秀彦氏 NPO 法人地域づくりサポートネット代表理事

1、活動資金獲得のための企画書作成<助成金を得るためのポイント>

- ・募集要項に合った提案内容：選定方法をチェックし、事業の特徴を明確にする。
 - ・事業の効果を具体的に書く・解り易い提案書：データ(数字)、図表、イメージ図を入れる
 - ・対象経費を確認する ・積算内訳書：計画書との整合性、根拠資料、妥当性を考慮する
- ★目的、課題を明確にする ★実現可能な課題解決策の提示 ★成果物を明確にする

2、協働のコーディネーターとは

- ①・参加、協働のきっかけづくり
・ワークショップのファシリテーター
- ②・事業を企画する際のアイデア出し
・計画づくり、施策づくり(合意形成)
- ③・主体者と参加、協働のパートナー探しの仲介役
・仕掛け人

<ファシリテーター>

- ・参加者が意見を出しやすくする手法(うなずく、批判しない、楽しく)
- ・とにかく出してもらおう・アイデアの見える化
- ・意見の整理、優先順位付、絞込み、振り返り、意見の確認、共有



ワークショップ
3つの心得
◆平等の原則
◆自由な発想
◆情報の共有

振り返り、感想から

- ・コーディネーター、ファシリテーターの役割が良く理解できた。
- ・資料も解り易く後日活用できる。
- ・自治会関係者にも参加いただけたら良かった。
- ・ワークショップの進め方が大変勉強になった。

3、ワークショップ実習課題

「地域の課題を見つけよう⇒解決アイデアを考える⇒アイデアをまとめる」

課題・少子高齢化・人口減少・コミュニティ形成・防災・農業衰退
・商業衰退・観光不振・住環境の悪化

アイデア・企業誘致・郷土愛の啓発・自治会運営の改革・NPOと地域の連携・情報発信力の強化
・新特産物を作る・耕作放棄地の活用・交流の場作り・シニアの助け合い



当日の資料は「ふらっと」に有ります。ご希望の方には差し上げます。次回 11/15(日) 9:30～11:30 袋井南公民館 CSR推進講座 へどうぞ!



袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」
〒437-0022袋井市方丈3-5-11 TEL/FAX 0538-43-6315
月～金9:00～13:00 土日祝10:00～12:00スタッフ在駐
メールアドレス flat520@bz01.plala.or.jp
ホームページ http://www.geocities.jp/furatto_2006/